

I 組織の使命

恵山支所は、地域の要望や提言を的確に捉えた行政サービスの提供に努め、地域コミュニティの活動支援や地域住民との協働、関係機関等との連携により、住民が安全・安心に暮らせるような地域づくりを進めるとともに、基幹産業である水産業の振興を中心に、観光振興など地域の活性化を図ることを使命とします。

II 組織の基本方針

- 1 安全・安心に暮らせる地域づくりを進めます。
- 2 地域を支える産業の振興に努め、地域の活性化を図ります。

III 年度評価 総評

恵山支所は、住民福祉の向上のための的確な行政サービスの提供と地域を支える産業の振興を使命とし、その実現に向けてテーマごとに各種施策に取り組み、概ね目標を達成できたものと考えております。

安全・安心に暮らせる地域づくりについては、広報紙や防災無線による各種行政情報や防災情報の提供を行い、町内会との意見交換により地域のニーズの把握に努めたほか、所管する各施設の円滑な管理運営・維持管理を図り、町内会活動・福祉活動に参画・協力して住民意見を聴取して反映するなど、地域活動を側面的に支援しました。

また、防災体制の強化・充実のため、避難所マップの配布や小学校の防災教育への協力等、地域住民の防災意識の向上に努めるとともに、地域防災連絡会議を開催し、防災に関する情報提供および意見交換を行い、恵山火山減災行動ワーキンググループにおいて関係機関との連携を図ったほか、災害予防対策の推進のため、治山事業・河川整備事業が実施され、道道元村恵山線の改良整備については、事業進捗に向け北海道に対し要望や協議を行いました。

地域を支える産業の振興および地域の活性化については、基幹産業である水産業の振興のため、北海道や漁業関係団体と連携しながら、養殖コンブの種苗生産やウニ・ナマコの種苗放流、ウニの深淺移殖を実施したほか、漁港や漁場等の整備促進を図りました。

観光の振興については、「恵山」の情報を市の公式サイトやツイッター、グーグルマップで紹介したほか、道の駅「なとわ・えさん」においてPR動画を放送して情報発信力の向上を図りました。また、道の駅「なとわ・えさん」を活用した賑わい創出事業（試行事業）の実施により施設内への新店舗の出店やイベントを開催し、地域の賑わいの創出や活性化を図りました。

今後においても、地域の要望や提言を的確に捉え、市民協働の地域づくりを進めるとともに、地域の活性化を目指した各種の取り組みを進めてまいります。

区 分	担当課	評価	評価の説明
1 安全・安心に暮らせる地域づくり			
(1) 住民ニーズの把握			
<ul style="list-style-type: none"> ・広報紙や防災無線などを活用し、地域住民への迅速かつ適切な情報提供と東部地域まちづくり懇談会や町内会、住民との意見交換等により住民ニーズの把握に努めます。 	地域振興課	B	<ul style="list-style-type: none"> ・広報紙や防災無線により、各種行政情報および防災情報の提供を行い、町内会との意見交換により、地域のニーズ把握に努めた。
(2) 地域活動への支援			
<ul style="list-style-type: none"> ・地域のコミュニティ活動の維持と住民協働を促進するため、住民自治組織などの地域活動を支援します。 	市民福祉課	B	<ul style="list-style-type: none"> ・所管する各施設の円滑な管理運営・維持管理を行ったほか、町内会活動・福祉活動に参画・協力し、住民意見を聴取・反映するなど、地域活動の側面的な支援を行った。
(3) 防災体制の強化・充実			
<ul style="list-style-type: none"> ・地域の関係機関と情報共有・連携を図りながら防災体制の強化に努めるとともに、適切な情報提供および避難行動の確認など、町内会や関係機関との情報共有を図り、災害に備えた体制の取り組みを進めます。また、恵山火山避難計画に基づく具体的な防災対策について検討を行います。 	地域振興課	B	<ul style="list-style-type: none"> ・避難所マップの全戸配布、小学校の防災教育への協力等、防災意識の向上に努め、恵山火山減災行動ワーキンググループにおいて関係機関との連携を図ったほか、地域防災連絡会議を開催し、町内会等と防災に関する情報提供および意見交換を行った。
(4) 災害予防対策の推進			
<ul style="list-style-type: none"> ・治山事業や道道元村恵山線の改良整備、道道函館恵山線の落石対策工事、さらには、河川の掘削工事について、計画的かつ着実に実施されるよう、要請活動や現地対応に努めます。 	産業建設課	B	<ul style="list-style-type: none"> ・治山事業および河川整備事業については事業計画どおり実施されたほか、道道元村恵山線の改良整備については、事業進捗に向け北海道に対し要望や協議を行った。
2 地域を支える産業の振興および地域の活性化			
(1) 水産業の振興			
<ul style="list-style-type: none"> ・地域の基幹産業である水産業を振興するため、養殖コンブの種苗生産、ウニ・ナマコの種苗放流やウニの深浅移殖を促進し、資源増大・有効利用対策に取り組めます。 	産業建設課	B	<ul style="list-style-type: none"> ・えさん漁業協同組合と連携しながら、計画どおり事業を実施した。
<ul style="list-style-type: none"> ・生産基盤施設となる漁港および漁場等の整備促進を図ります。 	産業建設課	B	<ul style="list-style-type: none"> ・北海道およびえさん漁業協同組合と連携しながら、計画どおり事業を実施した。
(2) 観光の振興			
<ul style="list-style-type: none"> ・新たな観光資源の発掘や地元ガイド養成により恵山観光の情報発信力向上を図るとともに、東部地域全体を対象とした広域観光の旅行商品化に向けた検討を進めます。 	産業建設課	B	<ul style="list-style-type: none"> ・市の公式サイトやツイッター、グーグルマップなどが持つ機能を研究し、より効果的な手法で「恵山」の情報を紹介したほか、道の駅「なとわ・えさん」では出店者と連携しながら恵山PR動画の放送に取り組むなど、恵山観光の情報発信力向上を図った。

区 分	担当課	評価	評価の説明
(3) 道の駅を活用した地域の活性化 ・道の駅「なとわ・えさん」を活用し，地域の賑わいの創出や活性化を図ります。	産業建設課	A	・道の駅「なとわ・えさん」を活用した賑わい創出事業（試行事業）の実施により，空き店舗となっていたレストラン・売店には新店舗がオープンした。 ・出店者や恵山つつじまつり実行委員会，恵山ごっこまつり実行委員会などと連携しながら各種イベントを開催したことで，道の駅の入込数はコロナ禍前の水準まで回復した。